

# ふじい弘之 ちば県政報告

令和3年 春号



令和3年2月定例県議会において、7項目にわたる一般質問を行いました。その主な内容をご報告します。



## 1 新型コロナウイルス感染症対策について

**【Q1】** 衛生研究所、保健所など感染症対策部署を増強するよう政策の舵を切るべきと思うがどうか。

**【A1】** 「国の施策に対する重点施策・要望」に、感染症対策を柱として追加すべきと思うがどうか。

**【Q2】** これまで31億5千万円計上し、PCR検査能力はどこまで高まったのか。

**【A2】** 県内医療機関のPCR検査機器の整備状況はどこまで進んだのか。

**【Q3】** 感染症対策に的確に対応できるように、衛生研究所や保健所の体制整備に努める。

**【A3】** 衛生研究所の法的な位置づけを明確にするよう求めてきた。今後、感染症対策の体制強化に向けて、本県独自の要望の機会も含め、様々な機会を捉えて国へ要望することを検討する。

**【A3】** 民間検査機関への依頼や衛生研究所など行政が分析する件数を含め、1日当たり最大10942件となった。

**【A4】** 2月1日現在、35医療機関から59台の購入申請があり、56台まで交付決定をしている。

## 2 ジオパークについて

**【Q1】** ジオパークをどう支援しているか。

**【A1】** ジオパーク事業の担当部署や窓口を定めるべき。

**【Q2】** 指定文化財の保存整備や観光客受け入れ環境整備に対する補助を行う。

**【A2】** 学術的支援は教育委員会、観光振興や地域振興はそれぞれ担当する窓口がある。今後は緊密に連携していく。

## 3 子宮頸がんワクチン接種の周知について

**【Q1】** 高校1年生が公費負担を受けられる最後の年となる。県内市町村の周知状況はどうか。

**【A1】** 本年も通知を出すべき。接種間隔を考慮し、遅くとも9月までに通知すべき。

**【Q2】** 1月末現在で、県内54市町村のうち44市町村で個別通知による情報提供がなされた。

**【A2】** 無理なく接種スケジュールを立てられるよう、市町村の対応状況を把握し、対象者へ早期に周知するよう対応する。

## 4 労働者協同組合法施行について

**【Q1】** 同法の認知度アップに取り組むべき。

**【A1】** 県事業に門戸を開くべき。

**【Q2】** 設立希望者に対して制度の趣旨や設立手続等について周知していく。

**【A2】** 同組合も入札参加の対象となることの周知に努め、参加しやすい環境づくりを図る。

## 5 都市農業の振興について

**【Q1】** 生産緑地の指定から30年がたった。特定生産緑地の指定状況は。今後の円滑な指定に向けて市をどう支援するか。

**【A1】** 都市農業振興基本法の「地方計画」の策定状況は。都市農地を守っている農業者をどう支援していくのか。

**【Q2】** 生産緑地を指定している該当する19市で35ヘクタールを指定した。県として担当者会議を開催し、情報提供や助言などを通じて支援していく。

**【A2】** 25市のうち4市が策定済み。今年度中に2市が策定予定。ハウスの整備や化学農薬を減らす技術導入のほか、6次



産業化への支援などにより担い手育成を図る。

## 6 特殊詐欺対策について

**【Q1】** 留守電話設定の周知や詐欺対策電話機の購入費助成をすべきではないか。

**【A1】** 県、県警、NTT東日本3者で協定を結び、各家庭訪問をする際に高齢者にかわって留守電話設定を行うなどの取り組みを開始する。今後、周知・啓発に努める。

## 7 街路樹の維持管理について

**【Q1】** 県管理道路の街路樹管理はどう行っているのか。地域の高齢化により落葉の処理が難しくなっている。樹種の選定、植栽の間隔など沿線住民の声を聞き、将来の街路樹の在り方を検討すべき。

**【A1】** 安全で快適な道路環境の確保のため路面清掃を行う。引き続き、道路パトロールや地域の要望を踏まえ適切な街路樹の維持管理に努める。



県政に関するご要望を、ご遠慮なくお寄せください。

【送付先（メールアドレス）】  
fujii.komei@gmail.com